

若い世代を選挙へ！ 外大生が兵庫県知事選で大活躍。



国際関係学科4年の米田由実さんをはじめとする大学生グループが、7月の兵庫県知事選で「若い世代に選挙を知って欲しい」とステッカーなどを配布し話題となりました。

米田さんは、昨秋出身地の三田市議員選挙で若い世代へ選挙をアピールしている姿が新聞に取り上げられました。その記事を見た神戸市選挙管理委員会からの声掛けに海外事例を基にステッカー配布を提案し、今回のプロジェクト(※)に参加することになりました。米田さんの他、外大生1人と神戸大学の大学院生の3人でこのプロジェクトに取り組んでいます。ステッカーのデザインは、神戸大学の大学院生が行いました。

米田さんがこの活動を始めたきっかけは、留学先のデンマークで選挙で若者の政治参加や投票率の向上に取り組む一般社団法人「NO YOUTH NO JAPAN」の代表者に出会い、共感し、その活動に参加したことが発端とのこと。

身近にいる外大生には自由な発想でやりたいことを実現している個性的な学生が多いため、自分自身も「選挙」という若い人たちが敬遠しがちな活動でも挑戦しようと踏み切ることができたそうです。

米田さんは、高校生の時に発展途上国支援や国際協力に関心があったので国際的な知識を深めようと国際関係学科に入学しましたが、今では方向が変わり「社会人類学」のゼミを取り、卒業論文は「選挙」を題材に書くとのこと。

今年はあと2回、選挙が予定されています。(衆議院選挙、神戸市長選挙)

神戸市内の投票場にて是非ステッカーを入手いただき、周りの若い世代に選挙があることをアピールして欲しいと、米田さんは熱く語っていました。

※「LOVE・VOTE・KOBEオリジナルステッカープロジェクト」の詳細は次のURLをご覧ください

https://www.city.kobe.lg.jp/a22215/kisyasiryoku_originalsticker.html

併せて神戸市長選のことを「NO YOUTH NO JAPAN」のメンバーで発信しているInstagramもご覧ください

@votefor_kobe https://www.instagram.com/votefor_kobe/?hl=ja



(兵庫県知事選で配布されたステッカー)



(台紙)

ステッカーのデザインは3種類(兵庫県知事選挙、衆議院選挙、神戸市長選挙)台紙にそれぞれ張り付けるようになっています。

本学教員の出版物紹介

【教員名】 Farrah David 英米学科教授

【書名】 Intimately Entangled : Essays and Poems

【出版社】 英宝社

【出版年】 2021.5

【種別】 単著

【教員名】 山口 征孝 国際関係学科教授

【書名】 動的語用論の構築へ向けて 第3巻

【出版社】 開拓社

【出版年】 2021.7

【種別】 共著

【教員名】 岩男 考哲 総合文化グループ准教授

【書名】 名詞研究のこれまでとこれから

【出版社】 くろしお出版

【出版年】 2021.6

【種別】 共著

公式 Instagram を開設しました

大学情報や、神戸のお勧めスポットなど、役立つ情報を発信しています。是非、フォロー&いいね！をお願いします。

【URL】 https://www.instagram.com/kobe_cufs/



#follow me

